

13 乾田直播栽培の適地区分図(浜通り版)

福島県農業試験場相馬支場・平成12年度農業試験場試験成績概要

1 部門名 水稻－水稻－水稻直播 分類コード 01-01-75090000

2 担当者 大和田正幸・半沢伸治・木田義信・吉田直史・中山秀貴

3 要 旨

(1) 乾田直播栽培には、入水前までは透水性が良く、入水後は過度に漏水しない土壌条件が必要である。浜通りの水田を構成する土壌統を、土性、堆積様式、グライ層及び泥炭層の有無、下層の礫層の有無から分類し、乾田直播栽培可能な土壌4グループ、不適土 壌2グループに大別し、分布図を作成した。

(2) 乾田直播栽培が可能な土壌グループの特徴と各地方の主要土壌統

ア 粘質、強粘質土壌：表層、次層とも強粘質系で、グライ層、泥炭層、砂礫層はない。

[相馬]：高平、日下石、[双葉]：長塚、立野、夫沢、[いわき]：下山田、林城、滝

イ 壤質、砂質土壌：表層、次層とも壤質系で、グライ層、泥炭層、砂礫層はない。

[相馬]：浮田、河原田、大田、[双葉]：高瀬、苅宿、[いわき]：諏訪崎、錦、塩木

ウ 泥炭・黒泥・グライ土壌：強粘質～壤質系、下層に泥炭、グライ、黒泥層がある。

[相馬]：中村、渋佐、六軒屋、[双葉]：棚塩、請戸、[いわき]：田部、新切、愛谷

エ 黒ボク土壌：火山灰度土。表層、次層とも強粘質～壤質系、土層深く、透水性中位。

[双葉]：大熊、室原、中島

(3) 乾田直播栽培が不適な土壌グループの特徴と各地方の主要土壌統

オ 砂礫層土壌：砂礫質系、または作土直下から砂礫質層があり、透水性大きい。

[相馬]：下川原、新沼、神山、[双葉]：檜葉、小釜、大堀、[いわき]：下戸内、駒込

カ 強グライ土壌：作土直下から強グライ系土壌。排水不良。

[相馬]：井田川、水谷、[いわき]：船尾、紳白

4 主な参考文献・資料

(1)福島県土壌生産性分級図 (2)土壌図更新システム